

## 平成13年度千葉県非破壊検査研究会役員

会 長	白 井 越 朗	日本溶接構造専門学校
副 会 長	斉 藤 博 之	千葉県機械金属試験場
顧問 (幹事)	岸 上 守 孝	(財) 発電設備技術検査協会
顧問 (幹事)	藤 盛 紀 明	清水建設 (株) 技術研究所
幹 事	高 田 一	川 崎 製 鉄 (株)
幹 事	武 藤 明 義	(協) 千葉県鉄骨工業会
幹 事	中 村 国 生	N. D. Eフォーラム社
幹 事	松 嶋 正 道	航空宇宙技術研究所
幹 事	宮 本 慶 二	(株) シーエックスアール
会計幹事	守 井 隆 史	川 崎 製 鉄 (株)
会計幹事	木 村 新 一 郎	(株) 日鉄テクノリサーチ
監 事	羽 田 野 甫	東京理科大学基礎工学部
監 事	岸 上 守 孝	(財) 発電設備技術検査協会
事務局長	立 川 克 美	千葉県機械金属試験場
書 記	長 瀬 尚 樹	千葉県機械金属試験場

名誉会員	丹 羽 登	東京大学名誉教授
名誉会員	星 川 洋	日本大学生産工学部

\*昨今の指針に基づき住所・電話を非表示としています

千葉県非破壊検査研究会名簿 ー個人会員(その1)ー

平成14年2月18日現在

No.	氏名	役職	所属
001	新井 洋		(財)千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ
002	石井 清彦		スズコー精密(株) 営業部
003	石川 和彦		(株)横河ブリッジ 検査課
004	植竹 一蔵		(独)物質・材料研究機構材料研究 所構造材料研究センター
005	上村 晃治		新日本非破壊検査(株) 関東支社検査部
006	内田 貴志弘		非破壊検査(株)
007	大熊 洋一		那須電機鉄工(株) 八千代工場
008	大藪 千治		ポリテクセンター千葉
009	小笠原 潔		(有)東総検査事務所
010	小倉 正男		千葉技研工業(株)
011	片山 二郎		(株)東京電気工務所 技術センター
012	筧 勝行		川重検査サービス(株) 野田事業所
013	加藤 博行		非破壊検査(株) 京葉支社
014	亀田 進也		(財)千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ
015	刈谷 稔男		非破壊検査(株) 東京技術推進本部 技術教育部
016	菊池 弘		三和コーケン(株)
017	岸 栄一		非破壊検査(株) 京葉支社
018	岸上 守孝	顧問兼 監事	(財)発電設備技術検査協会 鶴見試験センター
019	木村 勝美		木村超音波探傷研究所
020	木村 新一郎	会計幹事	(株)日鐵テクノリサーチ NDI事業部
021	久我 満		日本溶接構造専門学校
022	工藤 憲二		東北鉄骨橋梁(株)
023	倉持 貢		清水建設(株) 建築本部 技術部
024	小井戸 純司		日本大学 生産工学部 電気工学科
025	幸崎 進		ジャ パンプロボ(株)
027	佐藤 寿高		千葉市消防局
028	真田 忠夫		真理産業(株)
029	重松 荘平		新日本非破壊検査(株) 関東支社
030	白井 越朗	会長	日本溶接構造専門学校
031	斉藤 博之	副会長	千葉県機械金属試験場
032	菅原 誠		(株)イズミテック
033	高浦 弘至		住友金属工業(株) 建築鉄構部工事管理グループ

\*昨今の指針に基づき住所・電話を非表示としています

## 千葉県非破壊検査研究会名簿 一 個人会員(その2) 一

平成14年2月18日現在

No.	氏名	役職	所属
034	高田 一	幹事	川崎製鉄(株) 技術研究所 加工・制御研究部門
035	高橋 雅和		ジャパンプローブ(株)
036	高橋 龍五		出光石油化学(株) 千葉工場
037	竹中 克己		非破壊検査(株)
038	立川 克美	事務局長	千葉県機械金属試験場
039	田中 光一		信明ゼネラル(株)
040	田中 貴士		(株) 鋼構造出版 編集部
041	為貝 昌市		(株) カナデン 設備システム第2部
042	津田 富三郎		日本非破壊検査(株)
043	土谷 英雄		
044	堂前 公		(株)イズミテック
045	長前 正良		
046	中村 国生	幹事	N. D. Eフォーラム社
047	長瀬 尚樹	書記	千葉県機械金属試験場
048	名取 孝夫		(株) ジャスト研究所
049	丹羽 登	名誉会員	東京大学名誉教授
050	糠塚 良一		大平 洋機工(株)
051	羽田野 甫	監事	東京理科大学 基礎工学部 電子応用工学科
052	久光 逸楼		産報出版(株) 出版局 NDT出版部
053	平田 真一		共栄エンジニアリング(株)
054	福原 照明		ジャパンプローブ(株)
055	藤盛 紀明	顧問(幹事)	清水建設(株) 技術研究所
056	星川 洋	名誉会員	日本大学 生産工学部 電気工学科
057	松嶋 正道	幹事	(独) 航空宇宙 技術研究所 調布分室機体部
058	三河 一雄		極東石油工業(株) 千葉製油所 機械技術課
059	三島 勇		CIW検査事業者協会
060	森 康彦		日本大学 生産工学部 機械工学科
061	守井 隆史	会計幹事	川崎製鉄(株) 千葉製鉄所 商品 技術部品 質保証室
062	山崎 利一		
063	吉次 宏		石川島検査計測(株)
064	四辻 美年		出光エンジニアリング(株) 技術部
065	和田 貞昭		(株)理学電機サービスセンター

\*昨今の指針に基づき住所・電話を非表示としています

千葉県非破壊検査研究会名簿 ー法人会員ー

平成14年2月18日現在

No.	氏名	役職	所属
066	尾形 源		(有)アクトエイションハート
067	森島 泰信		(株)イー・アンド・ディ
068	細井 威		エース・エンジニアリング(株) 東京支社
069	上村 勝二		栄進化学(株) 開発技術センター
070	三浦 邦敏		エンジニアリングサービス(株)
071	寺口 守		川鉄テクノリサーチ㈱ 技術支援センター
072	荒井 均		(株)QCコンサルタント
073	飯沼 巖		(有)京葉非破壊検査
074	林 栄男		(株)検査技術研究所
075	福壽 芳治		(株)三造試験センター
076	吉川 彰		(株)シーエックスアール
077	宮本 慶二	幹事	(株)シーエックスアール 千葉営業所
078	星野 充宏		ジャパンプローブ(株)
079	下向 政治		太陽物産(株) 本社営業部
080	近田 知裕		ダイヤ電子応用(株) 関東営業所
081	高橋 厚志		(株)ダンテック
082	武藤 明義	幹事	(協)千葉県鐵骨工業会
083	田代 茂		(株)帝通電子研究所
084	石田 治美		(株)テック
085	秋山 正行		東亜非破壊検査(株)
086	黄野 展隆		東京イメージ検査工業(株)
087	中西 諄		東京理学検査(株)
088	大橋 剛		日合アセチレン(株)
089	南 康雄		日本クラウトクレマー(株)
090	小森 一郎		日本工業検査(株) 千葉事業所
091	矢本 守		日本バナメトリクス(株)
092	木下 正博		(株)ピーアイエム 技術サービス事業本部
093	坂代 一郎		東日本クラウトクレマー販売 (株)
094	北川 明則		東日本工業検査(株)
095	小倉 幸夫		日立エンジニアリング(株)
096	中川 洋		ヨシザワLA(株)
097	長嵩 憲一		(株)レイソニック

\*昨今の指針に基づき住所・電話を非表示としています



# 栄進化学(株)

**EISHIN KAGAKU Co., LTD.**

所在地	〒105-0021 東京都港区新橋 1-2-13 (千葉工場：千葉県柏市高田 1055)																										
電話番号	03-3753-4235 (千葉工場：04-7143-9187)																										
FAX 番号	03-3753-4230 (千葉工場：04-7143-9188)																										
U R L	<a href="http://www.user1.allnet.ne.jp/eishin/toppage.htm">http://www.user1.allnet.ne.jp/eishin/toppage.htm</a>																										
E-mail	factory@eishinkagaku.co.jp (千葉工場, 担当会員 相村)																										
営業品目	<p>非破壊検査機材総合メーカー及び各種輸入機販売</p> <table border="0"> <tr> <td>染色浸透探傷剤</td> <td>レッドマーク</td> </tr> <tr> <td>蛍光浸透探傷剤</td> <td>ネオグロー</td> </tr> <tr> <td>蛍光浸透探傷装置</td> <td>ネオグローユニット</td> </tr> <tr> <td>紫外線探傷灯</td> <td>エイシン ブラックライト</td> </tr> <tr> <td>磁粉探傷剤</td> <td>マグナトロン</td> </tr> <tr> <td>携帯型極間式磁粉探傷器</td> <td>ハンディマグナ</td> </tr> <tr> <td>磁気探傷装置</td> <td>マグナスター</td> </tr> <tr> <td>浸透探傷用試験片</td> <td>JIS Z 2343-3:2001 タ17° 1,2,3 その他</td> </tr> <tr> <td>超音波探傷器, 厚さ計</td> <td>ステブリー社製 ソニック</td> </tr> <tr> <td>超音波探触子</td> <td>ステブリー社製 ハリソニック</td> </tr> <tr> <td>超音波探傷スキャンング装置</td> <td>マルチスキャン</td> </tr> <tr> <td>多目的探傷システム</td> <td>R/D Tech 社製 トモスキャン</td> </tr> <tr> <td>その他非破壊検査機材</td> <td></td> </tr> </table>	染色浸透探傷剤	レッドマーク	蛍光浸透探傷剤	ネオグロー	蛍光浸透探傷装置	ネオグローユニット	紫外線探傷灯	エイシン ブラックライト	磁粉探傷剤	マグナトロン	携帯型極間式磁粉探傷器	ハンディマグナ	磁気探傷装置	マグナスター	浸透探傷用試験片	JIS Z 2343-3:2001 タ17° 1,2,3 その他	超音波探傷器, 厚さ計	ステブリー社製 ソニック	超音波探触子	ステブリー社製 ハリソニック	超音波探傷スキャンング装置	マルチスキャン	多目的探傷システム	R/D Tech 社製 トモスキャン	その他非破壊検査機材	
染色浸透探傷剤	レッドマーク																										
蛍光浸透探傷剤	ネオグロー																										
蛍光浸透探傷装置	ネオグローユニット																										
紫外線探傷灯	エイシン ブラックライト																										
磁粉探傷剤	マグナトロン																										
携帯型極間式磁粉探傷器	ハンディマグナ																										
磁気探傷装置	マグナスター																										
浸透探傷用試験片	JIS Z 2343-3:2001 タ17° 1,2,3 その他																										
超音波探傷器, 厚さ計	ステブリー社製 ソニック																										
超音波探触子	ステブリー社製 ハリソニック																										
超音波探傷スキャンング装置	マルチスキャン																										
多目的探傷システム	R/D Tech 社製 トモスキャン																										
その他非破壊検査機材																											
特 徴 (アピール)	<p>「素材を、製品を、そして環境を守る」をモットーに、あらゆる産業の品質向上に貢献する栄進化学――</p> <p>栄進化学は、昭和 32 年創業以来、浸透探傷を初めとする非破壊検査の専門メーカーとして着実に進展を遂げて参りました。</p> <p>高品質・高精度はもとより、安全性の確保、作業性の向上、さらに地球環境保護まで、つねにユーザーの視点に立ち、ご要望に応えられるよう、時代のニーズに適応した製品開発に日々努力を重ねています。</p> <p>今後も、栄進化学は豊かな実績と先進技術をベースに、時代の一步先を見据えた製品の研究開発に取り組むと共に、ユーザーサイドに立った探傷コンサルタントとしての役割を果たし、常に最先端の技術をユーザーの皆様にお届けいたします。</p>																										



# エンジニアリングサービス株式会社(略称:ESI)

## ENGINEERING SERVICE INCORPORATED

所在地	〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-4 戸浪大森ビル
電話番号	03-3766-2945
FAX番号	03-3766-2961
U R L	<a href="http://www.esi-j.co.jp/">http://www.esi-j.co.jp/</a>
E-mail	esi@esi-j.co.jp
営業品目	<p><b>取扱業務</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉄骨構造物第三者検査</li> <li>・ 建築鉄骨工事第三者検査</li> <li>・ 建築RC工事第三者検査</li> <li>・ RC構造物第三者検査</li> <li>・ 建築鉄骨工事監理業務</li> <li>・ コンクリート工事監理業務</li> <li>・ 建築物の耐震診断</li> <li>・ 建物調査</li> <li>・ 石油・化学プラント建設および保守時の各種検査, 監理業務</li> <li>・ パイプライン建設および保守時の各種検査, 監理業務</li> <li>・ 非破壊検査および非破壊検査監督業務</li> <li>・ 鉄骨製作工場審査業務</li> <li>・ レディーミクストコンクリート工場審査業務</li> </ul>
特徴 (アピール)	<p>当社は、国内外の需要家（主としてプロジェクトオーナー）の代行検収検査（受入検査）を実施すべく、1978年に設立されました。</p> <p>いままでの実績として、米国シェル石油、エクソン石油等、石油会社からの石油精製機器の輸出時立会検査、プラットフォーム建造時の製造所内常駐立会検査、国内石油会社の保守検査、ニューヨーク市交通局からの地下鉄防音車輪の輸出時立会検査、米海軍横須賀基地における各種施設の建設工事監理など、海外顧客からの検査（Independent Inspection &amp; Surveillance Services）を多岐にわたって受託してきていましたが、近年、日本国内の建築検査が増大し、最近では主として建築鉄骨工事、RC工事の第三者検査（Third-Party Inspection）をおこなっています。</p> <p>また、直接検査業務のほかにコンサルティング業務も増加し、建物の耐震診断やPM代行業務もおこなっています。</p> <p>以上に述べた業務の特色は、非破壊検査を自ら実施するのみならず、QCとしておこなわれるNDTを検証する業務も含まれ、当社の信頼性が高く評価されています。</p>



# (株)キューシーコンサルタント

Quality Control Consultant Corporation

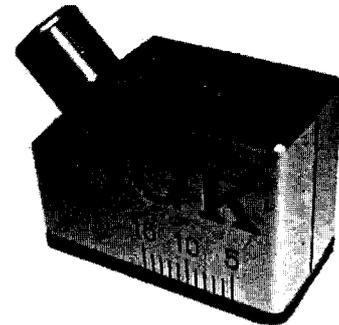
所在地	〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-11-18
電話番号	045-441-1194
FAX番号	045-441-1196
U R L	<a href="http://www.qc-c.co.jp">http://www.qc-c.co.jp</a>
E-mail	info@qc-c.co.jp(全般), arai@qc-c.co.jp(荒井)
営業品目	<ul style="list-style-type: none"><li>①建築鉄骨第三者検査(中間検査・超音波検査・外観検査, 鉄骨製作管理)</li><li>②鉄筋圧接・溶接部の第三者検査(超音波検査・外観検査)</li><li>③耐震診断(現地調査・構造解析・補強設計)</li><li>④構造設計(新築(S, SRC, RC造他)の構造設計・耐震補強設計)</li><li>⑤維持保全調査(躯体, 設備のLCC(ライフサイクルコスト)解析・マクロ分析)</li><li>⑥室内環境診断(物理的要素, 生理心理的要素より環境を評価し改修案作成)</li><li>⑦土木構造物 補修補強工事(コンクリート欠落対策工事, 橋脚補強工事, コンクリート表面処理工事, その他)</li></ul>
特 徴 (アピール)	<ul style="list-style-type: none"><li>①非破壊検査(鉄骨・鉄筋・コンクリート・タイル・モルタル他)</li><li>②鉄骨製作管理(材料検査・溶接管理・精度測定他)</li><li>③構造計算(構造設計・補強設計)</li><li>④建物診断(耐震診断・LCC診断・外壁診断他)</li><li>⑤室内環境診断(物理計測だけでなく生理心理面からも評価)</li><li>⑥補修補強工事(欠落対策工・橋脚補強・表面処理)</li></ul> <p>『当社は、ビルディングの総合病院です。』</p>



# 株式会社 検査技術研究所

KGK Co., Ltd.

所在地	〒210-0826 神奈川県川崎市川崎区塩浜2-17-19
電話番号	044-277-0121
FAX番号	044-277-0120
U R L	<a href="http://www.PROBE-KGK.com">http://www.PROBE-KGK.com</a>
E-mail	<a href="mailto:info@PROBE-KGK.com">info@PROBE-KGK.com</a>
営業品目	<p>各種超音波探触子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●減衰材，コンクリート，鋳物，SUS溶接部などの探傷用探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・低周波探触子　・広帯域探触子　・コンポジット探触子</li> </ul> </li> <li>●狭い箇所，小さい検査物，細いパイプなどの探傷用探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・超小型探触子　・小型探触子　・パイプ内挿型探触子　・コンポジット探触子</li> </ul> </li> <li>●割れ深さの推定，キズ形状の推定などを行うための探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・点集束探触子　・表面波探触子</li> <li>・T O F D用探触子　・アレイ探触子</li> </ul> </li> <li>●圧延鋼板の音速異方性チェック用探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・横波垂直探触子　・斜角探触子</li> </ul> </li> <li>●表面直下，探傷面近傍にある欠陥の探傷用探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーピング波探触子　・二振動子探触子　・高分解能探触子　・S H波探触子　・コンポジット探触子</li> </ul> </li> <li>●被検材が高温の場合の探傷用探触子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温用探触子</li> </ul> </li> </ul>
特 徴 (アピール)	<p>当社は、『KGK』の愛称で，非破壊検査に従事されております皆様から深くご愛顧をいただいております。『ユーザーのニーズに応える探触子』をモットーに超音波探傷試験を行う技術者全員に十分に満足いただける探触子を製作してまいりました。超音波探傷試験の著しい進歩の中で各種被検材の試験方法および使用する探触子は，一流技術者でもその選択の難しいときがあります。この様なときにお役に立つのが『KGK』です。『KGKの超音波探触子』は，いろいろな超音波探傷試験に利用でき，新しい超音波探傷評価のための『これからの超音波探触子』として高い評価をいただいております。特に皆様からのご要望の高い探触子は，下記の物です。まだお試しで無い方は是非この機会にご使用してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●超小型垂直探触子（ちび太くん）</li> <li>●超薄型垂直探触子（ぺちゃ子さん）</li> <li>●超小型斜角探触子</li> <li>●コンポジット探触子</li> <li>●広帯域探触子</li> <li>●複合探触子</li> <li>●アレイ探触子</li> <li>●特殊探触子</li> </ul> <p>『KGK』の探触子は，国産，外国製何れの超音波探傷装置にも使用できるように設計されています。使う身になって作られた『KGK』の探触子は，使い易く高性能となっています。どうぞ，ご使用目的に応じたタイプをお選び下さい。皆様のご要求にそうべく特殊仕様の探触子も製作しておりますので，どうぞお気軽にご相談ください。</p>



所在地	〒299-0102 千葉県市原市青柳2丁目16-10
電話番号	0436-20-1261
FAX番号	0436-20-1262
URL	http://www.cxr.co.jp
E-mail	fujioka@cxr.co.jp(藤岡), tanabe-y@cxr.co.jp(田邊)

営業品目

- 各種非破壊検査業務  
放射線検査, 超音波検査(鉄骨受入検査業務を含む), 厚み測定, 磁気検査, 浸透検査, 電磁誘導検査, ひずみ測定, 金属組織検査, 応力測定, 溶接検査, 保守検査コンサルティング 他
- 開発事業  
委託研究・開発, 共同研究・開発, 自社開発, 開発商品販売
- エンジニアリング事業  
鉄骨受入検査業務, 代行検査, 海外検査業務, 検査技術者派遣, QA/QC業務
- 計装事業  
定期検査, 試運転業務, 電気・計装基本設計, 設計技術員派遣, システム設計業務
- 情報事業  
ソフトウェア開発・販売, 地図データ作成, 情報処理コンサルタント
- 主な許可・認定, 設備, 資格者
  - 1) 放射性同位元素使用許可(文部科学省)
  - 2) 建設業許可(広島県知事/電気工事業)
  - 3) 認定資格
    - (1) 社団法人 日本溶接協会(CIW) A種認定
    - (2) 東京都指定 第三者検査機関(第10-008号)
    - (3) 神奈川県住宅供給公社建築鉄骨工事第三者検査機関
    - (4) ISO9001(本社及び9事業部:平成12年3月取得)
  - 4) 技術契約
    - \*Southwest Research Institute (U.S.A)
    - \*Omega International Technology (U.S.A)
  - 5) 設備  
放射性同位元素保管庫及び同照射室
  - 6) 一般検査装置  
エックス線装置, ガンマ線装置, 超音波探傷装置(デジタル, アナログ), 超音波肉厚計, 磁粉探傷装置(極間法, プロッド法他), 渦流探傷装置(リモート フィールド装置含む), チューブ肉厚測定用水浸UT装置(アイリス)その他
  - 7) 特殊検査装置  
スルーVU装置, UT-TWO装置, TOFD装置, 管内目視検査用各種装置(モグラ他), コンクリート構造物の耐久性診断装置など
  - 8) 資格者数(NDI資格のみ紹介)

資格名称	総合管理技術者	RT3	RT2	UT3	UT2	MT3	MT2
人数	1/3	5/34	20/120	7/49	24/113	3/16	24/139
資格名称	PT3	PT2	ET3	ET2	SM3	SM2	
人数	3/17	25/158	5/16	23/84	2/7	4/22	

資格者数  
分子: 千葉営業所  
分母: CXR 全社

特徴  
(アピール)

1. 顧客の新規プラント製作から稼働後の保守検査まで保証するための検査全般について, 広範囲に亘り, 業務を遂行する技術力を有しております。
2. 手掛けた対象施設は, 石油・天然ガス・石炭・原子力などのエネルギー関連をはじめ, 石油化学プラント, 建築及びコンクリート関連などに及び, さらに食品関係の制御等広い分野にわたっております。
3. ISO9001認証を取得し, 品質システムの方針を明確に定め, これを確実に遂行し構造物の安全確保及び社会に貢献することによって, 御客様の安心並びに信頼へと繋がることをお約束します。

# ジャパンプローブ株式会社

**JAPAN PROBE CO., LTD.**

所在地	〒232-0033 横浜市南区中村町1-1-14
電話番号	045-242-0531
FAX番号	045-242-0541
URL	<a href="http://www.jp-probe.com">http://www.jp-probe.com</a>
E-mail	<a href="mailto:info@jp-probe.com">info@jp-probe.com</a>
営業品目	広帯域探触子／コンポジット探触子／集束探触子／斜角探触子（標準，鉄筋ガス圧接用，アルミ探傷用，斜角SH波，縦波，表面SH波，クリーピング波，二振動子横波，二振動子縦波）／垂直探触子（水浸，二振動子，高温二振動子，遅延材付，横波）／可変焦点局部水浸探触子／TOFD用探触子／タイヤ探触子／挿入型探触子／アレイ探触子／マトリックス探触子／ペンシル探触子／各種ケーブル
特徴	<p>当社は1979年，非破壊検査手法の中の一つである超音波検査に対応した超音波検査用探触子の専門メーカーとして創設いたしました。</p> <p>創業以来，「保守検査による安全性」を目標に，世界に誇る品質を目指して、さまざまな分野で信頼性を高めてまいりました。</p> <p>その結果，標準品はもちろんのこと，SH波，コンポジット，アレイ，多チャンネルマトリックス，二振動子用タイヤ，エアー用等，各種特殊探触子を開発してまいりました。これも一重にお客様とのコミュニケーションによるアドバイスから生まれた成果と深く感謝しております。</p> <p>当社は，これからもお客様のニーズに迅速に対応し，安全の手助けとして新しい時代に即した超音波検査用探触子を開発，製造し，社会の発展に貢献していきたいと願っております。</p> <p>これからも今までと同様にお気軽にご相談下さいますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">代表取締役社長 星野充宏</p>

## 可変焦点型局部水浸探触子

可変焦点型局部水浸探触子は焦点距離が調整可能です。  
溶接線上からの垂直探傷は可変焦点型局部水浸探触子で行えます。

### ○主な特長

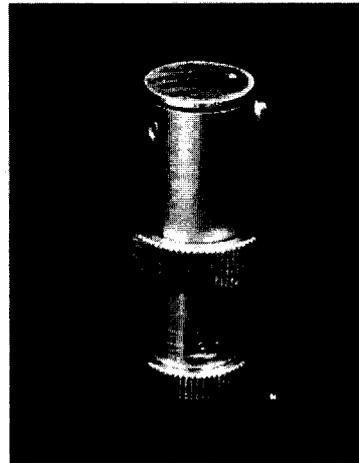
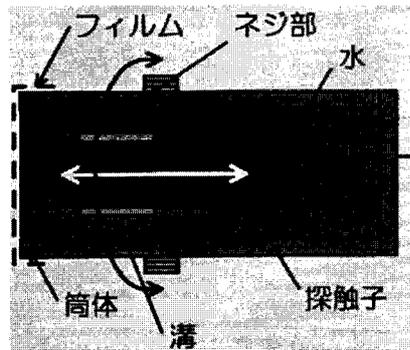
- ・ 焦点距離の調整が可能
- ・ 高分解能

### ○構造

- ・ 筒体内部に水と探触子を密封
- ・ 筒体を回転させ探触子を移動
- ・ 探触子の動きに合せ水が移動

### ○用途

- ・ 溶接部の線上よりの垂直探傷



\* : 本製品は東京電力(株)殿の実施許諾契約に基づき当社が販売しております。

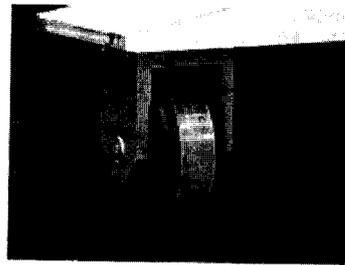
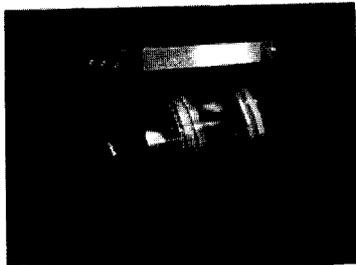
## 特殊探触子

種々の特殊探触子を用意しております。以下にその一例を示します。

その他、ご要望に応じて製作いたします。

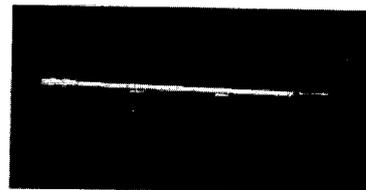
### □タイヤ探触子

- ・垂直・斜角・板波による連続探傷
- ・透過法による材料の良否判定



### □挿入型探触子

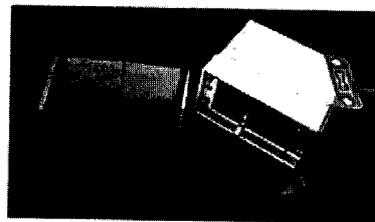
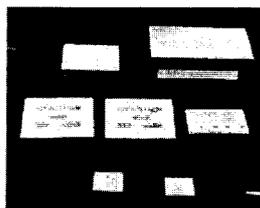
- ・パイプ内部よりの垂直・斜角による探傷
- ・二振動子型による肉厚測定



### □アレイ探触子

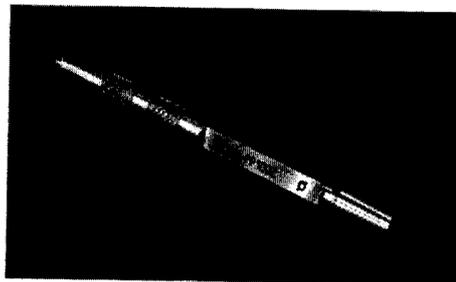
#### ○種類

- ・水浸探触子
- ・垂直探触子
- ・斜角探触子



### □ペンシル探触子

- ・狭いエリアの垂直探傷
- ・コーナー部の垂直探傷
- ・コーナー部の肉厚測定





# 太陽物産株式会社 本社営業部

TAIYO PRODUCTS CO., LTD.

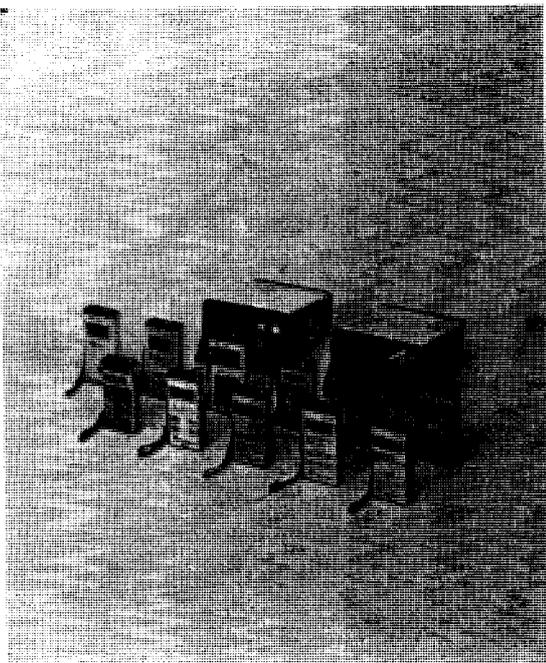
所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-9-4 (日本橋オフィスビル3F)
電話番号	03-3272-1771
FAX番号	03-3272-4650
U R L	<a href="http://www.3.ocn.ne.jp/~taiyo-k/">http://www.3.ocn.ne.jp/~taiyo-k/</a>
E-mail	<a href="mailto:taiyo-ho@dream.ocn.ne.jp">taiyo-ho@dream.ocn.ne.jp</a>
営業品目	<p>◎非破壊検査機器及び用品・内面観察装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸透探傷剤 (日本レッドチェック)</li> <li>・磁粉探傷器及び自動装置</li> <li>  紫外線探傷灯 (サンライト)</li> <li>  蛍光湿式磁粉液 (マグナソル)</li> <li>  乾式, 湿式磁粉</li> <li>  携帯用交流磁場磁束計</li> <li>・超音波探傷器及び自動装置</li> <li>  超音波厚さ計</li> <li>  超音波探触子 (特殊設計製作)</li> <li>  超音波接触媒質 (ソニコート)</li> <li>・渦電流探傷装置</li> <li>・工業用X線装置</li> <li>  放射線関連機器・用品</li> <li>・亀裂深度計</li> <li>・管内検査器 (ボアスコープ)</li> <li>・TV観察装置</li> <li>・工業用ファイバースコープ</li> <li>・工業用イメージスコープ</li> <li>・発泡漏洩検査器 (バキュームテスター)</li> </ul> <p>◎材料試験機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・硬さ試験機</li> <li>  携帯用万能硬さ試験機 (エコーチップ, コンピュテスト)</li> <li>  各種硬度計</li> <li>・金属材料判別器 (フェライトスコープ)</li> <li>・分光分析器</li> <li>・コンクリート試験機 (パンジット, シュミットハンマー, プロフォメーター)</li> </ul> <p>◎計測機器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・膜厚計, 振動計, 騒音計, 歪計</li> <li>  表面粗さ計, 温度計</li> <li>・マイクロメータ, ダイヤルゲージ, ノギス, 等測定器具</li> </ul> <p>◎表面温度測定剤 (テンビル)</p> <p>◎その他・防振ゴム (ラブロック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消音器 (オートマフラ)</li> <li>・防錆剤 (シールビール)</li> </ul>
特徴 (アピール)	<p>◎弊社は1955年設立以来, 非破壊検査機器の総合商社として, 各種自動装置・機器・消耗品等を各企業に納入させて頂いております。また, 川崎工場では管内検査器 (ボアスコープ) の製造販売, 並びに特殊品の設計製作を行っており, 製造部門では20数年間各ユーザーのニーズにお応えしております。</p> <p>特に, パイプ内面検査関係は, どのような事でもお気軽にご相談下さい。</p>



# 株式会社帝通電子研究所

所在地	211-0045 神奈川県川崎市中原区上新城2-6-13
電話番号	044-766-4411
FAX番号	044-766-6271
U R L	<a href="http://www.teitsu-d.co.jp">http://www.teitsu-d.co.jp</a>
E-mail	<a href="mailto:info@teitsu-d.co.jp">info@teitsu-d.co.jp</a>

営業品目 超音波探傷器 超音波厚さ計 渦流探傷器 AE試験装置  
連続自動超音波探傷装置 連続自動超音波厚さ測定装置  
超音波実験研究試験装置  
上記機器の探触子及び特殊探触子  
その他超音波応用機器



各種超音波厚さ計



表示器付き超音波厚さ計 UDM-2001

特 徴  
(アピール)

構造物の安全と製品や部品の品質を保证するための非破壊検査機器，特に超音波を利用した測定検査機器の専門メーカーとして，創業以来43年に亘って産業界に貢献して参りました。

近年，データロガ内蔵で波形表示付き超音波厚さ計UDM-2001やFRP用超音波厚さ計UDM-1100など，ご好評をいただいております。

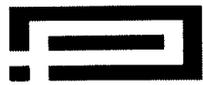
製品や部品の内部欠陥検査，溶接やロー付けなどの接合状態の検査や，タンク・パイプ・成型品などの厚さ測定，またこれら測定検査の自動化などでお困りのことがございましたら，是非一度ご相談ください。



# 東亜非破壊検査株式会社

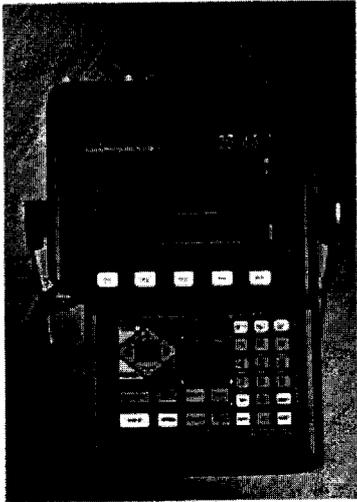
TOA Nondestructive Inspection Co., Ltd.

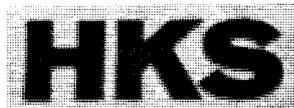
所在地	〒290-0043 千葉県市原市出津西1丁目1番39	
電話番号	0436-21-3183	
FAX番号	0436-22-7944	
U R L	http://www.toandi.co.jp	
E-mail	chiba@toandi.co.jp (担当者: 秋山 正行)	
営業品目	■ 営業品目	■ 認定・資格・登録等
	X線検査 γ線検査 磁気検査 浸透検査 電磁誘導検査 超音波検査 超音波厚さ測定 ひずみ測定 漏洩試験  ヘリウムリークテスト アンモニアリークテスト カメラテスト (管内TVロボット)	金属組織試験 金属材質試験 金属材料試験 溶接後熱処理 液化石油ガス及び 危険物貯槽の保安検査 コンクリート構造物診断 溶接管理  技術員派遣 測量業務 検査機材販売
特 徴 (アピール)	<p>(1) 検査員一人当りのNDI複数資格取得率業界トップグループの技術者集団</p> <p>(2) 多様化するニーズに応えるため、海外の新技术を積極的に導入し、工期の短縮、コストダウンに貢献</p> <p>最新導入機器：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配管広域一次評価システム(GUL-ウェーブメカ)</li> <li>・パルス渦流法肉厚測定装置(INCOTEST)</li> <li>・磁気飽和型低周波渦流探傷装置(SLOFEC)</li> </ul> <p>(3) 全国18ヶ所事業所全所にてISO 9002 取得</p>	



# 日本パナメトリクス株式会社

**Panametrics Japan Co., Ltd.**

所在地	〒112-0002 東京都文京区小石川 5-41-10, 2F
電話番号	03-5802-8701
F a x 番号	03-5802-8706
U R L	<a href="http://www.panametrics.co.jp">http://www.panametrics.co.jp</a>
E - m a i l	<a href="mailto:ndt@panametrics.co.jp">ndt@panametrics.co.jp</a>
事業項目	<p style="text-align: center;">&lt;&lt;&lt; 超音波非破壊検査機器製造・販売 &gt;&gt;&gt;</p> <p>超音波スキャンニングシステム：L S Cシリーズ， 超音波探傷器：Epoch III， Epoch 4， 超音波厚さ計：25シリーズ， 36シリーズ， 超音波探触子：100 kHz～200 MHz， 超音波パルスレシーバ：各種（最高受信周波数帯域：400 MHz）</p> <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>左の写真は，超音波探傷器“Epoch4”です。 本格的な，矩形波パルサーを搭載いたしました。スパイクパルスに比べて，10～20 dB感度を改善することが可能です（探触子，アプリケーションにより異なります）。</p></div></div>
特長	<p>広帯域超音波探触子をベースに，超音波精密厚さ計，システム，探傷器等を非破壊検査市場に提供しています。特に広帯域探触子を使用する厚さ測定では，1ミクロンの分解能を実現しています。さらに厚さ測定装置では0.1ミクロン程度の分解能を実現しています。</p>



# 東日本クラウトクレーマー販売（株）

Higashi Nihon Krautkramer Sales Co., Ltd.

所在地	〒336-0017 さいたま市南浦和 2-36-9 白井ビル 4階
電話番号	048-813-5681
FAX 番号	048-884-7474
U R L	
E-mail	hkssakashiro@a-net.email.ne.jp
営業品目	<p>★ドイツ・アメリカ・イギリスのクラウトクレーマー社製超音波探傷器，超音波厚さ計，探触子，硬さ測定器，他付属品の販売。</p> <p>★日本クラウトクレーマー社製 超音波探傷装置，超音波探傷器の販売。</p> <p>★原電子測器社製 渦流探傷装置，漏洩磁束探傷装置の販売。</p> <p>★ホッキング社製 渦流探傷器，渦流導電率計の販売。</p> <p>★シンクロ社製 音響検査装置「ムーブレット」の販売。</p> <p>★SDT社 超音波漏れ検知器の販売。</p> <p>★QMI社製 エアカップリング超音波探傷装置，ドライカップリング超音波探傷器の販売。</p> <p>★テラーホブソン社製 表面粗さ測定器の販売。</p> <p>★水浸超音波探傷装置用水循環装置MD-950の販売。</p>
特徴 (アピール)	<p>弊社は「非破壊」をキーワードとし，お客様の問題解決のため，手法・製品をご提供致します。</p> <p>ドイツ・アメリカのクラウトクレーマー社製の超音波検査機器やイギリス ホッキング社の渦流検査機器，日本クラウトクレーマー社・原電子測器社の超音波探傷装置，渦流・漏洩磁束探傷装置などの従来型の非破壊検査機器も汎用製品からシステムアップ製品まで取り扱っております。</p> <p>また，シンクロ社の音響検査装置，アメリカ QMI社のエアカップリング探傷器，ドライカップリング探傷器など新たな手法を用いた検査機器の取り扱いも行っております。</p> <p>お客様の問題解決の為，検査手法・システムアップのご相談も承ります。</p> <p>日本非破壊検査協会技術者          超音波検査3種 : 1名          超音波検査2種 : 2名          電磁誘導検査2種 : 2名          磁気検査2種 : 1名</p>

# 出光エンジニアリング（株）技術部

**Idemitsu Engineering Co., Ltd.**

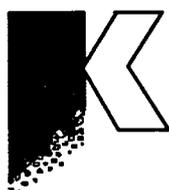
所在地	〒260-0027 千葉市中央区新田町37番24号
電話番号	043-244-5132
FAX 番号	043-244-2028
U R L	<a href="http://www.idemitsu.co.jp/eng/">http://www.idemitsu.co.jp/eng/</a>
E-mail	Mitoshi.yotsutsuji@si.idemitsu.co.jp
営業品目	<p>石油、石油化学プラントの設計、管理、建設および保全管理業務</p> <p>同上のエンジニアリング業務、コンサルティング業務等</p> <p>省エネ診断、設備診断 （配管詰り診断・回転機常時監視診断・バッテリー診断等）</p> <p>設備改善、設備一括保全</p>
特徴 （アピール）	<p>国内石油系エンジ会社としては、初めてISO 9001を取得し、品質保証に関する基盤を充実させている。</p> <p>主なる業務歴および資格</p> <p>1972年、出光石油化学(株)入社。 主にプラントの検査・診断業務を行う。 1986年より、出光エンジニアリング(株)へ移行。 現在に至る。</p> <p>技術士（応用理学部門） 非破壊検査総合管理技術者 第1種放射線取扱主任者</p>



# 川崎製鉄(株) 技術研究所

Technical Research Laboratories, Kawasaki Steel Corporation

所在地	〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地
電話番号	043-262-2894
FAX番号	043-262-4730
URL	<a href="http://www.kawasaki-steel.co.jp/">http://www.kawasaki-steel.co.jp/</a>
E-mail	h-takada@kawasaki-steel.co.jp (担当: 高田 一)
事業項目	<ul style="list-style-type: none"><li>●非破壊試験に関する研究成果 広帯域表面波によるロール表面探傷技術 酸洗板微小介在物オンライン検出装置 水浸Cスキャン超音波探傷装置 方向性電磁鋼板の結晶方位計測技術 板波を利用した薄板内部欠陥可視化技術 など</li><li>●主な設備 水浸Cスキャン超音波探傷装置 KUSS-1300 超音波探査映像装置 Hye-focus 電子スキャン装置(帯域 25MHz) 水浸超音波探傷用スキャナー(可動範囲: 2000×2000×1000mm)</li><li>●今後も鉄鋼製品の非破壊検査技術を中心に研究開発を進めてまいります。</li></ul>
特徴 (アピール)	<p>超音波計測技術が目指すべき方向とは？</p> <p>米国ミシガン大の Floyd A Firestone 博士が世界で初めてパルスエコー方式の超音波探傷器 (Supersonic Reflectscope) を開発して約 60 年になります。この間に超音波計測技術はめざましく発展し、さまざまな分野に適用され、最近ではフェーズドアレイに代表される大規模システム製品も珍しくはなくなってきました。</p> <p>計測技術の基本は、良好な S/N の信号の確保にあることは言うまでもありません。しかし、超音波計測で良好な S/N を得るための原理原則は意外と知られていないように思われます。</p> <p>今から 25 年ほど前に NDT INTERNATIONAL に当時ソビエト連邦の学者さん Ermolov 先生が “Ultrasonic inspection of materials with coarse grain anisotropic structures” と題する論文<sup>[1]</sup>を公表しています。筆者なりに要点をまとめてみますと、超音波探傷において S/N を向上させるためには、下記の技術対策が有効と述べられています。筆者も実験によりこの理論の妥当性を検証しています。</p> <p>(1)パルス幅を小さくする(時間分解能を上げる)。 (2)ビームを集束させる(空間分解能を上げる)。</p> <p>時間的、空間的な高分解能を追求すると、計測信号の品質(S/N)も向上するという上記理論はまことに興味深いものです。こうした偉大な先人の理論を参考に良好な S/N の信号を得るべく努力していくことが超音波計測技術が目指すべき1つの方向だと思います。</p> <p>この欄は所属機関のアピールを行うため用意されたものですが、かわりに筆者の所感を述べさせていただきました。(高田 一)</p> <p>[1]Ermolov I.N. et al, Ultrasonic inspection of materials with coarse grain anisotropic structures, NDT INT., Vol.9, No.6, pp.275-280, December 1976.</p>



# 川崎製鉄(株) 千葉製鉄所

**Chiba Works, Kawasaki Steel Corporation**

所在地	〒260-0835 千葉市中央区川崎町1
電話番号	043-262-2307
FAX番号	043-262-2895
URL	<a href="http://www.kawasaki-steel.co.jp/">http://www.kawasaki-steel.co.jp/</a>
E-mail	<a href="mailto:morii@kawasaki-steel.co.jp">morii@kawasaki-steel.co.jp</a>
製造品目	<p>鉄鋼製品製造品目</p> <p>熱延鋼板（普通鋼，特殊鋼，高炭素鋼，縞鋼板）</p> <p>冷延鋼板</p> <p>表面処理鋼板（ぶりき，亜鉛めっき鋼板，ティンフリー鋼板）</p> <p>鋼管（UOE 鋼管，スパイラル鋼管）</p> <p>サブマージアーク溶接用ワイヤー，フラックス</p> <p>鉄粉，その他</p>
特徴 (アピール)	<p>千葉製鉄所で製造する製品の非破壊検査に用いられている検査装置は以下のものがあります。</p> <p>UOE 鋼管</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 溶接部自動超音波探傷装置</li> <li>・ 管端部自動超音波探傷装置</li> <li>・ 中間部 X 線撮影装置</li> <li>・ 管端部 X 線撮影装置</li> <li>・ 溶接部 X 線透視装置</li> <li>・ 管端部自動磁粉探傷装置</li> </ul> <p>熱延鋼板</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動板波超音波探傷装置</li> <li>・ 自動超音波介在物探傷装置</li> </ul> <p>製品の試験室には以下の非破壊試験装置を設置しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超音波 C スキャン探傷装置</li> <li>・ 薄鋼板介在物用磁粉探傷装置</li> </ul> <p>このほか製造ラインに以下の非破壊試験装置を設置しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圧延ロール用自動超音波表面探傷装置</li> <li>・ 圧延ロール用自動渦流探傷装置</li> </ul> <p>また，ポータブルの装置として X 線撮影装置，超音波探傷装置，磁粉探傷装置，浸透探傷設備があります。</p> <p>川崎製鉄では「お客様から学び，最高の品質・サービスを提供致します。」をモットーにお客様のご要求に応えられる技術，製品造りに努めています。</p> <p>2002 年 10 月には NKK 殿との統合により JFE スティールとして新たに出発し，千葉製鉄所は京浜製鉄所と統合し，東日本製鉄所となる予定です。</p> <p>今後益々のご愛顧を戴きますようよろしくお願い致します。</p>



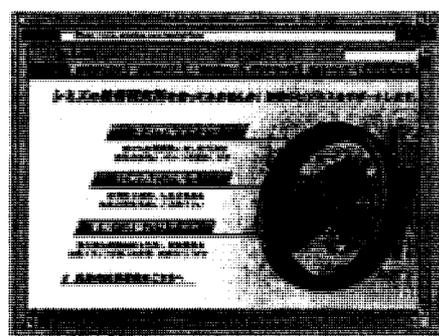
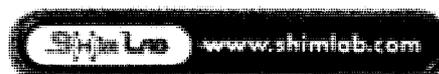
# 株式会社 鋼構造出版

**JAPAN STEEL STRUCTURE JOURNAL CO.,Ltd.**

所在地	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-2-2 三恵ビル
電話番号	03-5642-7011
FAX 番号	03-5642-7005
U R L	<a href="http://www.member.nifty.ne.jp/KOKOZO/">http://www.member.nifty.ne.jp/KOKOZO/</a>
E-mail	BCE01306@nifty.com
営業品目	<p>○週刊「鋼構造ジャーナル」 鋼構造業界の専門紙として、鉄骨の受注状況から市況展望、生産ラインの自動化、CAD・CAM化、検査関連まで最新の情報を満載しています。</p> <p>○月刊「鉄構技術」 鉄骨造建築の最新情報を網羅した鋼構造業界唯一の技術専門誌です。</p> <p>○「鉄骨溶接部の超音波探傷検査」、「建築鉄骨外観検査の手引き」など、鋼構造に関する書籍を多く発行しています。</p>
特徴 (アピール)	<p>当社は鋼構造業界唯一の専門紙「週刊鋼構造ジャーナル」と「月刊鉄構技術」を発行している鋼構造出版です。</p>



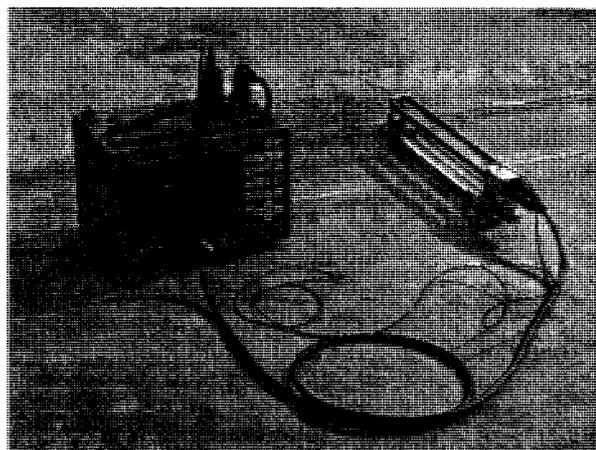
所在地	〒135-8530 東京都江東区越中島 3-4-17
電話番号	03-3820-5417
FAX 番号	03-3643-7260
U R L	http://www.shimlab.com
E-mail	shimlab@sit.shimz.co.jp
営業品目	<p>●コンサルティング SSD(スーパー・スロッシング・ダンパー), CFRP(炭素繊維複合材), 火災リスク評価システム, ハイパー(三次元液状化解析システム), 三次元数値流体解析システム, 輸入石材の品質試験・評価, 室内空気質評価システム, 高度クリーン環境技術, 室内音響計画・騒音制御技術, 風の総合評価システム, Eco-PLAS(自然環境評価システム), ピオトープ創出・復元技術, 歴史的建物保存・再生技術</p> <p>●技術商品の販売 採光ブラインド, Tヘッドバー工法(簡易鉄筋定着工法), クイックペイジャー(情報共有ソフト), BIEM(室内環境評価システム), 伝熱・換気・ガス流動解析システム, 屋上緑化, エコ法枠(法面保護工), SR-CF 工法(炭素繊維耐震補強工法), 建設ICカード(現場労務管理システム), ミーティングボード(作業所電子会議システム), 検太郎(現場出来形・品質管理システム), グリーンキーパー(建設副産物管理システム), 層別地下水処理工法, 安定液リユース(建設汚泥再資源化工法)</p> <p>●実験・試験のサポート 大型実験棟(大規模構造実験施設), 振動実験棟(三次元大型振動実験施設), 遠心実験棟(地盤・構造物挙動実験施設), サイバー実験棟(電磁環境実験施設), 風洞実験棟(大型風洞実験施設), 岩石実験棟(岩石の物性実験施設)</p>
特徴 (アピール)	<p><b>清水建設（株）技術研究所の技術外販ホームページ</b></p> <p>業界初めての試みとして、インターネット上に技術外販用独立サイト「ShimLAB シムラボ」を2001年1月に開設しました。</p> <p>提供メニューは、技術課題に対し研究員が最新の技術とノウハウを提供する「コンサルティング」、開発した技術商品をライセンスし、活用してもらう「技術商品の販売」、最先端の実験施設により実験・試験を受託する「実験・試験のサポート」で構成されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自社事業の課題にかかわる調査、計画、解析などについて外部に委託したい。</li> <li>●自社の経営資源・商品が不足しており、調達あるいは販売したい。</li> <li>●自社製品の安全性、優位性の確認のため、実験・試験を委託したい。</li> </ul> <p>といったお客様のご要望に応えるべく、上記33アイテムを取り揃えました。</p> <p>2002年4月には、50アイテムに増やし、さらに、継続して社会的ニーズにあった技術を提供していきますので、ご期待ください。</p>



所在地	〒194-0021 東京都町田市中町 1-12-16
電話番号	042-732-9751
FAX 番号	042-732-9753
U R L	<a href="http://www.ny.airnet.ne.jp/aut/">http://www.ny.airnet.ne.jp/aut/</a> <a href="http://www7.airnet.ne.jp/atsusa/">http://www7.airnet.ne.jp/atsusa/</a>
E-mail	natori@ny.airnet.ne.jp

### 営業品目 自動超音波探傷システムに関する業務全般

- ポータブルAUT『スマートスキャン』
- ポータブルTOFD『シンプルT』
- ポータブル実体超音波可視化装置
- 非破壊検査システムの設計、製作
- 非破壊検査システムの受託開発業務
- 自動探傷用各種スキャナ
- ゲートタイプ自動探傷器（2～50MHz, リモートパルサーレシーバ1ch + レシーバー及びゲート独立2ch型 CPUコントロール）
- 全波形収録形AUT対応の波形処理ソフトウェア
- 各種規格準拠報告書作成ソフトウェア
- 西瓜空洞・熟度評価装置（低周波数送受信装置）

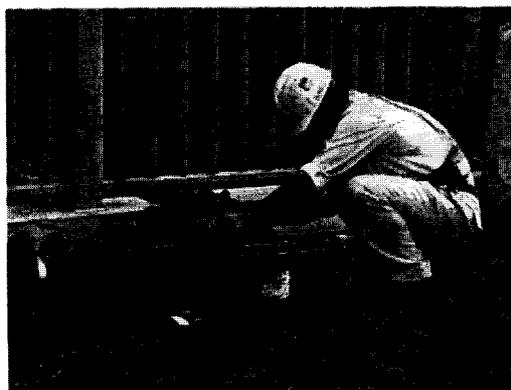


ポータブルAUT『スマートスキャン』

### 特徴 (アピール)

当社は、検査会社をルーツとする自動検査装置のシステムメーカーです。この経歴から数々の特徴を有します。

- 検査施工現場を熟知することから、高所・狭所に順応した小型・軽量の検査システムを提供しています。
- 検査技術者の長期経歴を持つことから、自ずと検査技術者の立場に立ったもの作りになるため、取り扱い易さに好評を得ています。
- 規格、探傷ノウハウに精通することから、妨害エコーの判別、欠陥エコーの評価及び合否判定をスムーズに行う検査結果評価ソフトウェアを提供しています。
- 自動探傷の実施後に検査技術者が行うデータ整理、報告書作成は、大きな負担が伴います。この労力を軽減可能な報告書作成ソフトが提供できます。
- 探触子走査のスキャナーは、検査終了後にメンテナンスが必要です。検査技術者が日常的に行うメンテナンスを容易にしています。
- 検査業務のコストバランスを理解していることから、従来装置に比較して安価な提供を可能としています。



『AUT』は、必ずしも正しい評価を得ていません。メーカー側の視点に立ったシステム作りでは、正しい検査結果が得られないからです。AUTに疑問をお持ちのユーザーは、『スマートスキャン』をご試用ください。1週間無料モニターを実施しています。



# 湘菱電子株式会社

Shoryo Electronic Corporation

所在地	〒247-0065 神奈川県鎌倉市上町屋214番地
電話番号	0467-45-3411
FAX 番号	0467-44-7517
U R L	<a href="http://www.shoryo.co.jp/">Http://www.shoryo.co.jp/</a>
E-mail	Itikawa@shoryo.co.jp
営業品目	<p>●検査計測機器・電波機器・光電子機器・通信機器の開発・設計・製造・販売</p> <p>非破壊検査分野での営業品目</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・汎用超音波探傷器 UIシリーズ FDシリーズ</li><li>・超音波自動探傷システム（鉄鋼向 各種・自動車部品用他各種）</li><li>・半自動超音波探傷装置 SMART SCAN等</li><li>・超音波探触子 各種</li><li>・空中超音波計測システム</li><li>・レーザドップラ速度ムラ測定装置 LDシリーズ</li></ul>
特徴 (アピール)	<p>当社は三菱電機グループの優良中堅企業として、昭和55年に設立されました。</p> <p>非破壊検査分野では超音波計測技術を中心に三菱電機時代より半世紀わたり開発・製造・販売までを行ってきております。</p> <p>超音波探傷器 UIシリーズを初めとした汎用計測器や超音波探触子の開発・試作から全自動超音波探傷システムまでの大規模複合システムまでを自社工場にて一貫して行える超音波探傷装置の総合メーカーです。</p> <p>なお、研究開発も活発に行っておりR&amp;D世界100選でその技術が認められたパルス圧縮法を用いた超音波探傷装置を製品化し現場への適用を実現しています。</p> <p>本、千葉県非破壊検査研究会殿とは会員企業のカナデン（三菱電機 代理店）を通じて超音波探傷機材のご提供や研究発表などに参画させていただいております。</p> <p>また、昨年度は千葉県機械金属試験場殿を中心として・東京理科大学殿・駒井鉄工殿・ジャスト研究所殿と産学官共同研究開発によりポータブル溶接部自動超音波探傷装置 SMART SCANの商品化を図りました。</p>



# 超音波の 信明ゼネラル株式会社

**Shinmei General Corp.**

所在地	〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-6 加藤ビル
電話番号	03-3578-1351
FAX 番号	03-3578-1354
U R L	<a href="http://www.kt.rim.or.jp/~kt02-sgc/">http://www.kt.rim.or.jp/~kt02-sgc/</a>
E-mail	<a href="mailto:kt02-sgc@kt.rim.or.jp">mailto:kt02-sgc@kt.rim.or.jp</a>

営業品目	<b>機器営業部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非破壊検査機器の販売           <table border="0"> <tr> <td>超音波探傷器</td> <td>超音波厚さ計</td> <td>超音波硬度計</td> </tr> <tr> <td>超音波探触子</td> <td>超音波漏れ試験機</td> <td>鉄筋ガス圧接部専用探傷器</td> </tr> <tr> <td>日本アグファ・ゲバルト</td> <td>湘菱電子</td> <td>TWI (英国溶接協会)</td> </tr> <tr> <td>日本クラウトクレマー</td> <td>テラーホブソン</td> <td>ケット科学研究所</td> </tr> <tr> <td>ジャパンプローブ</td> <td>検査技術研究所</td> <td>アイ・エス・エル</td> </tr> </table> </li> <li>● 溶接ゲージの販売</li> <li>● 測定機器の販売           <table border="0"> <tr> <td>紙水分計</td> <td>表面粗さ計</td> </tr> </table> </li> <li>● 計測・制御ソフトウェアの製作</li> </ul>	超音波探傷器	超音波厚さ計	超音波硬度計	超音波探触子	超音波漏れ試験機	鉄筋ガス圧接部専用探傷器	日本アグファ・ゲバルト	湘菱電子	TWI (英国溶接協会)	日本クラウトクレマー	テラーホブソン	ケット科学研究所	ジャパンプローブ	検査技術研究所	アイ・エス・エル	紙水分計	表面粗さ計
	超音波探傷器	超音波厚さ計	超音波硬度計															
超音波探触子	超音波漏れ試験機	鉄筋ガス圧接部専用探傷器																
日本アグファ・ゲバルト	湘菱電子	TWI (英国溶接協会)																
日本クラウトクレマー	テラーホブソン	ケット科学研究所																
ジャパンプローブ	検査技術研究所	アイ・エス・エル																
紙水分計	表面粗さ計																	
<b>サービスセンター(修理事業部)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 超音波探傷器・厚さ計の定期点検整備・修理</li> </ul> <b>メディア事業部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育用番組(ビデオ)の制作</li> <li>● パンフレット製作</li> <li>● イベント企画</li> </ul>																		

## 信明ゼネラルは非破壊検査機器専業商社です

特 徴  
(アピール)



プロフェッショナル仕様検査機器のページをぜひご訪問ください  
Yahoo, MSN, @nifty, Goo, Google 等で 信明ゼネラル と検索してください



# スズコー精密株式会社

Suzuko Precision Co., Ltd.

所在地	236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-8-33
電話番号	045-785-9502
FAX番号	045-785-9543
U R L	
E-mail	eigyo@suzuko-pre.co.jp 担当者:石井清彦, 佐藤義信

営業品目 非破壊検査機器, 装置の設計・製作

- ・超音波探触子保持追従装置
- ・各種検査用治具, テストピース
- ・検査分析用周辺装置 (試料自動供給装置等)
- ・超音波探傷用中間媒体新素材 SXシリーズ
- ・微小トルク計, 粘度計, ロードセル
- ・特殊アンプ
- ・チタンフランジ, チタン加工, 研磨

特 徴  
(アピール)

弊社は標準品の比率が少なく, お客様に仕様を頂き設計, 製作をするのを特徴としております。

弊社のオリジナル製品 SXシリーズの特徴は下記のとおりです。

### 超音波探傷用中間媒体新素材 SXシリーズ

#### 1. 優れた減衰特性

材 質	減衰定数 (dB/cm)
SX-100	$0.12 \cdot f$
SX-200	$0.19 \cdot f$
SX-1	$0.32 \cdot f$
参考: アクリル	$0.43 \cdot f$

( f : MHz )

2. 超耐熱性 SX-200は400°C連続使用可能
3. 耐放射線性は10°RAD以上
4. 機械加工性 SX-1, SX-200は良好
5. 吸水率 SX-200は(23°C×24h) 0.03%

また, ロードセル, 増幅器等も設計, 製作いたします。



# 非破壊検査株式会社 京葉事業部

**Non-destructive Inspection Co. Ltd.**

所在地	〒290-0056 千葉県市原市五井9138
電話番号	0436-22-1521
FAX番号	0436-22-7625
U R L	<a href="http://www.hihakaikensa.co.jp/">http://www.hihakaikensa.co.jp/</a>
E-mail	infome-kyji@hihakaikensa.co.jp 担当者：横野 泰和，岸 栄一，加藤 博行
営業品目	<p>全ての社会資本に対する安全技術サービスの提供 有資格者数（全社）</p> <p>文部科学省 第一種放射線取扱主任者 26名 同第二種 93名 厚生労働省 エックス線作業主任者 496名 ガンマ線透過写真撮影作業主任者 442名 日本非破壊検査協会 非破壊検査総合管理者 24名 3種技術者（RT UT MT PT ET SM） 659名 2種技術者（RT UT MT PT ET SM） 2,264名 全国鉄構工業連合会 鉄骨超音波検査技術者 48名 鉄骨精度検査技術者 17名 日本溶接協会 WES-8103による溶接技術者 特別級1名 1級 20名 2級 63名</p> <p>その他資格を含め 計 延べ約4,000名</p> <p>主な検査技術・装置（全社） FCRシステム，マイクロフォーカスX線システム，超音波波形収集・解析システム，可搬式超音波材料劣化診断装置，超音波材料評価システム，高精度超音波音速・減衰測定システム，超音波検査支援システム，打診法による弾性波試験，磁気による材料評価技術，地中レーダ埋設物探査システム，レーダ法によるコンクリート調査システム，AE原波形解析システム，蛍光X線分析試験装置，中性子・ガンマ線スペクトロメータ，自動解析デジタル渦流探傷システム，水浸法超音波探傷システム，リモートフィールド渦流探傷検査，超音波映像化システム，走査型電子顕微鏡，その他汎用型非破壊試験装置を含め約100種類</p>
特徴 (アピール)	<p>当社は高度文明社会・高度技術社会を安全で豊かなものにするため、「人と技術」の調和がとれた未来づくりに努力しています。</p> <p>このため，お客様との間の基本方針として，</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 顧客の要求を満たす信頼できる検査の計画と実施</li> <li>2. 円滑な行程管理の計画と実施</li> <li>3. 適切な安全管理の計画と実施</li> <li>4. 検査内容の機密保持</li> </ol> <p>を念頭に，敏速・正確・経済性を考慮した検査の提供に努めています。</p> <p>そして，品質方針は，</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 顧客のニーズを満足させる検査技術の提供</li> <li>2. 社会の安全に貢献する検査診断技術の開発と提供</li> <li>3. 人と技術の調和による信頼される品質保証活動の展開</li> </ol> <p>としており，常にISO9001（LRQA）認証会社として高い品質の確保を目指しています。</p> <p>また検査にあたっては「常に正道に立ち理非曲直を明らかにする」第三者的な中立の立場で，検査することを心がけています。</p>

所在地	〒299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖1 1 番
電話番号	0438-62-5410 (代表)
FAX 番号	0438-62-5441
U R L	<a href="http://www.yokogawa-bridge.co.jp/outline/out02_m.html">http://www.yokogawa-bridge.co.jp/outline/out02_m.html</a>
E-mail	k.ishikawa@yokogawa-bridge.co.jp
営業品目	<p>事業内容</p> <p>(1) 橋梁, 鉄骨, 鉄塔, 鉄管などの構造物および建築物の設計, 製作, 建設, 診断, 補修, 工事管理</p> <p>(2) 前記各号の事業に関連する調査, 研究, 企画, 監理, 技術指導およびコンサルティング業務</p> <p>(3) 太陽光発電, 風力発電設備および関連機器の設計, 製造, 販売ならびに施工</p> <p>(4) 災害予知, 監視ならびに構造物の形状管理に関するコンピュータシステムの開発, 設置, 賃貸および販売</p> <p>(5) 廃棄物処理施設の設計, 施工および保守</p>
特徴 (アピール)	<p>横河ブリッジは明治40年2月建築家横川民輔によって大阪市西区境川に産声を上げました。</p> <p>以来技術の横河として社会に貢献することをモットーに我が国における鋼橋, 鉄骨建築の草創期を担い, 戦後においては西海橋, 若戸大橋に始まり本四架橋に至る長大橋建設に, また霞が関三井ビルに始まる超高層ビルの建築にと常に橋梁, 鉄骨のトップメーカーとして歩んでまいりました。</p> <p>技術の進歩は目覚しく, 超長大橋, 超超高層ビルの出現も遠くないと予想されます。</p> <p>素材も木, 石の時代からコンクリート, 鉄の時代へと移り, さらにコンクリート, 鉄を離れる時が来るかもしれません。当社は目下鋼・コンクリートの複合構造に取り組んでおりますが, 将来にわたり技術の研鑽に努め, グループ企業の持つ能力を有機的に結合し, 構造物に関する総合的な企業集団として新たな分野へ挑戦し, 質の高いサービスを提案することにより, 歴史の検証に耐える良質な社会資本を後世に遺すことを目指しております。</p>

# Rigaku 株式会社理学電機サービスセンター

所在地	〒210-0802 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-2
電話番号	044-270-5761
FAX番号	044-270-5764
U R L	<a href="http://www.rigakusc.co.jp/">http://www.rigakusc.co.jp/</a>
E-mail	yrds@beige.ocn.ne.jp



## 営業品目

スリムでライトな省エネタイプ  
理学/工業用X線装置  
ラジオブレックス200SPS

予知できない応力を捉える  
理学/X線応力測定装置  
ストレンフレックスPSF-3M

自由設置のリアルタイム透視検査  
理学/ポータブルX線透視装置  
RIS-200FS

低いコストで品質管理から危機管理まで  
理学/産業用X線テレビ検査装置  
FS-90ME・FS-110BE/BER

## 特徴 (アピール)

# 安全と安心を X線非破壊検査でお手伝い

製造元

**理学電機株式会社**

●E-mail: [info@rigaku.co.jp](mailto:info@rigaku.co.jp)  
●URL <http://www.rigaku.co.jp/>

国内販売元

**株式会社理学電機サービスセンター**

●本社・川崎工場 〒210-0802 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-2 ☎(044)270-5761 FAX(044)270-5764  
●大阪営業所 ☎(06)6305-4771・(06)6305-5077 FAX(06)6305-4772 ●九州営業所 ☎(093)512-3337



# 日本クラウトクレマー株式会社

所在地	〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2丁目34番17号
電話番号	03-3468-4501
FAX 番号	03-3468-4502
U R L	<a href="http://www.krautkramer.co.jp">http://www.krautkramer.co.jp</a>
E-mail	yminami@krautkramer.co.jp
営業品目 (事業項目 など)	<ul style="list-style-type: none"><li>●高速・高周波超音波探傷器 HIS 3 HF/LF HF : 10~125MHz 対応 LF : 1~15MHz 対応</li><li>●インテリジェント超音波探傷器 USI 500/550 パソコンベース (Windows95) のポータブル超音波探傷器</li><li>●溶接部超音波自動探傷システム IMPACT 全エコー収録方式等の J I S Z 3070 対応最新技術搭載</li><li>●フルデジタル超音波探傷映像化装置 SDS-win 6軸、各種走査パターン対応の万能型超音波探傷映像化装置</li><li>●デスクトップ型超音波探傷映像化装置 D-view 簡易型高性能超音波スキャナー</li><li>●ポータブルフェイズドアレイ超音波探傷装置 USI-PA 高速探傷が可能な小型軽量なフェイズドアレイシステム</li></ul>
特 徴 (アピール)	<p>日本クラウトクレマー (株) は 30 年間蓄積された豊富な技術及びノウハウを生かし、各種製品、構造物等様々な分野にそのシステムを提供し、信頼性や安全性の向上のために寄与してまいりました。</p> <p>当社としましては、予想される検査の効率化、高速化等を見据えて、新しいフェイズドアレイを中心とした検査システム等を開発し、お客様のニーズに 100% 対応できるように努力していきたいと考えています。</p>



# CIW検査事業者協議会

*The Japanese Council of CIW corporation*

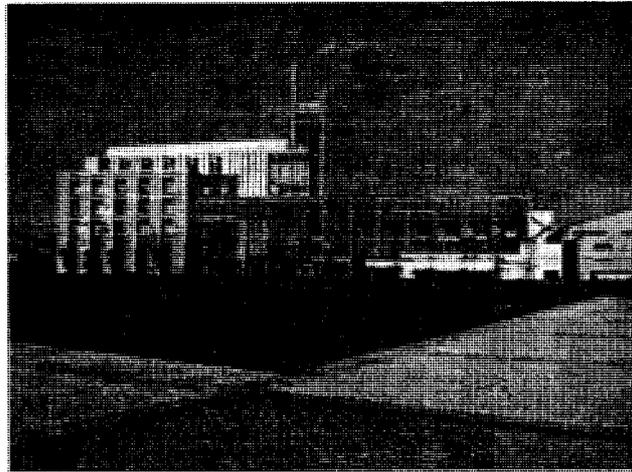
所在地	〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-4-5 ハシモトビル801
電話番号	03-5820-3353
FAX番号	03-5820-3368
URL	<a href="http://www.ciw.gr.jp/">http://www.ciw.gr.jp/</a>
E-mail	ciw97-1@fsinet.or.jp 又は info@ciw.gr.jp
事業項目	<ul style="list-style-type: none"><li>● 溶接構造物の非破壊検査の実施 放射線透過試験，超音波探傷試験，磁気探傷試験，浸透探傷試験，渦流探傷試験，ひずみ測定試験</li><li>● 各種講習会の開催 非破壊検査実技講習会，建築鉄骨超音波探傷検査及び外観検査講習会，建築鉄骨の検査に係わる技術講習会</li><li>● 非破壊検査全般に関する技術の紹介</li><li>● 非破壊検査に関する法令，規則，規格紹介</li><li>● その他，非破壊検査技術に係わる相談・コンサルタント業務</li></ul>
特徴 (アピール)	<p>当会は，(社)日本溶接協会から溶接構造物の各種非破壊検査の実施に関して技術認定を受けた検査事業者の日本で唯一の団体です。</p> <p>現会員数は約160社で，約380の事業所が全国にあります。</p> <p>非破壊検査のことなら，先ず当会にご相談下さい。</p> <p>現在までの経験実績や，今後の技術に関する研鑽実績を基に会員全員がお客様の立場でご相談に応じます。</p> <p>特に，建築鉄骨溶接部の超音波探傷技術者を約4,000名所有し，製造者にも発注者にも所属しない中立の立場で「第三者検査」を実施しており，東京都を始めとする各都道府県，設計事務所，建設会社等から高い信頼を得ています。</p>



# (財)千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ

Chiba Industry Advancement Center Tokatsu-Techno-Plaza

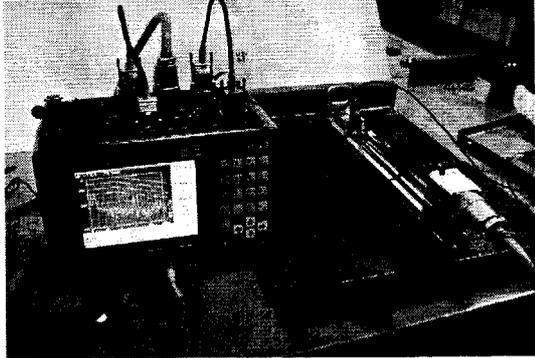
所在地	〒277-0882 柏市柏の葉5-4-6												
電話番号	0471-33-0139												
FAX番号	0471-33-0162												
URL	<a href="http://www.ttp.or.jp">http://www.ttp.or.jp</a>												
E-mail	kameda@ttp.or.jp(亀田進也)												
事業項目	<p>◎東葛テクノプラザの管理運営事業 研究開発型中小企業やベンチャー企業の育成・支援あるいは企業の経営、技術水準のレベルアップ等総合的な中小企業支援施設の管理運営を実施しています。また、設備機器や会議室等の利用も可能です。</p> <p>◇設備概要</p> <table><tr><td>オープン</td><td>H.10.11.12</td></tr><tr><td>敷地面積</td><td>7,213㎡</td></tr><tr><td>延床面積</td><td>11,881㎡</td></tr><tr><td>建物</td><td>地上6階建</td></tr><tr><td>駐車場</td><td>185台</td></tr><tr><td>建設主体</td><td>千葉県</td></tr></table> <p>◇組織</p> <ul style="list-style-type: none"><li>事業推進グループ</li><li>研究開発グループ</li><li>共同研究グループ</li></ul>	オープン	H.10.11.12	敷地面積	7,213㎡	延床面積	11,881㎡	建物	地上6階建	駐車場	185台	建設主体	千葉県
オープン	H.10.11.12												
敷地面積	7,213㎡												
延床面積	11,881㎡												
建物	地上6階建												
駐車場	185台												
建設主体	千葉県												
特徴 (アピール)	<p>◇主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1)研究開発事業 新規事業や研究開発に取り組む大学等研究機関と共同研究を行う企業に対し、研究室や試験研究に必要な設備・機器等を低料金で賃貸するほか、各種依頼試験を実施して、企業の研究を支援するとともに、産学官の密接な連携のもと、プラザ内に開設されている「大学研究交流オフィス」の県内理工系10大学等の協力を得ながら、新技術やシステム導入のための技術的アドバイスや共同研究コーディネートを実施する。</li><li>2)教育研修事業 中小企業の経営者、技術者を対象に一般研修から高度で専門的な分野まで経営・技術の実践に即した講座を開設する。</li><li>3)業務支援事業 企業のホームドクター的な役割を果たすため、個別相談室を設け、企業が抱えている経営、技術等の問題について、専門家によるコンサルティングを行う。</li><li>4)交流事業 企業が保有する新技術、新製品の展示や開発の成果を発表する機会を提供するとともにセミナー等開催し、産学官の交流、ネットワーク化を進める。</li><li>5)情報提供事業 プラザが開設したホームページから、企業・大学等が必要としている支援制度や経営・技術に関する情報を提供する。</li></ol>												



所在地	〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1
電話番号	045-511-2751
FAX番号	045-511-2750
URL	<a href="http://www.japeic.or.jp/">http://www.japeic.or.jp/</a>
E-mail	tsurumird.japeic@pep.ne.jp
事業項目	<p>当協会は、昭和47年以来、発電設備の信頼性、検査技術、品質管理等について多くの調査研究を実施しております。鶴見試験研究センターは、昭和62年に開設され、発電設備に使用する材料・溶接部の健全性を非破壊的に評価する技術の確立を目指し、非破壊試験、材料、溶接の各分野の専門家が一体となって、国からの受託調査研究及び自主調査研究を実施している機関です。</p> <p>受託調査研究の主なものとしては次のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実用原子力発電施設検査等確証試験（NDI）平成4年終了</li> <li>・ 実用原子力発電施設材料等信頼性実証試験（AGE）平成10年終了</li> <li>・ 原子力発電施設検査技術調査等（SGF）現在実施中</li> </ul> <p>自主調査研究では、検査に係わる現場のニーズと、技術基準・ガイドライン等への反映を目的として、非破壊的手法による欠陥の検出、定量化技術の向上と材料の劣化評価技術の開発、材料・溶接部の各種経年劣化メカニズムの解明、機器の余寿命評価技術の開発等、主に次の内容を実施しています。</p> <p><b>検査に関する研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠陥検出能力向上に関する研究</li> <li>・ 定量的非破壊評価に関する研究</li> </ul> <p><b>経年変化評価に関する研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温度・応力・照射環境下等における金属材料の経年劣化現象の解明</li> <li>・ 材料の経年変化評価技術に関する研究</li> </ul> <p><b>溶接に関する研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 溶接部の健全性評価に関する研究</li> <li>・ 溶接部の組織制御及び特性向上に関する研究</li> </ul> <p>なお、これまでの検査や研究を通じて培ってきた技術を社会に還元し発電設備の安全性の確保に役立てる技術サービス業務も実施しています。</p>
特徴 (アピール)	<p>当センターでは、技術サービス業務として、種々の研究に携わる経験豊富な専門スタッフにより、これまで蓄積された、ノウハウ、データベースを活用し、さらに当センターが有する充実した試験設備等を使用して皆様の自主保安に対するお手伝いを致しております。</p> <p><b>個別技術研修</b>：非破壊評価技術、金属材料等、個別のニーズにお応えした研修を実施しております。</p> <p><b>非破壊試験</b>：現場で必要とされる非破壊試験、記録の作成等のお手伝いをいたします。</p> <p><b>ボイラチューブ抜管調査</b>：火力発電所等の抜管したボイラチューブの減肉、スケール分析等の状況調査を行います。</p> <p><b>余寿命診断調査</b>：火力ボイラ等の材料の組織調査、強度試験により高温劣化等の状況を調査します。</p> <p><b>委託研究・評価試験</b>：当センター研究スタッフがご要望に応じた委託研究・評価試験を実施します。</p> <p><b>MT装置性能確認試験</b>：磁粉探傷試験装置の性能劣化に対する確認試験を実施し、装置の検定をいたします。</p>

# ★ 千葉県機械金属試験場 非破壊試験室

Chiba Prefectural Machinery & Metallurgy Research Institute

所在地	〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-13-1	
電話番号	043-252-2101	
FAX番号	043-254-6555	
URL	<a href="http://www.mmri.pref.chiba.jp">http://www.mmri.pref.chiba.jp</a>	
E-mail	k-tachi@mmri.pref.chiba.jp (立川), n-nagase@mmri.pref.chiba.jp (長瀬)	
事業項目 (営業項目 など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●非破壊に関する依頼試験 放射線透過試験, 超音波探傷試験, 磁気探傷試験, 浸透探傷試験</li> <li>●人材の育成 非破壊試験に関する研修事業</li> <li>●各種非破壊試験, 溶接技術に関する技術相談</li> <li>●非破壊試験に関する研究 (共同研究) 建築鉄骨用超音波自動探傷装置の開発 広帯域型斜角探触子の反射と周波数特性に関する実験, 超音波探傷におけるきずの検出能に関する研究など</li> <li>●主な設備 微小焦点X線透視システムMRS-125 超音波映像装置AT7500, デジタル探傷器UI-23 (Log)</li> </ul>	
		
	<p>ジャスト研究所など産学官共同開発によるAUT装置</p>	
アピール欄	<p>近年, 技術革新, 高度情報化, 産業のグローバル化等が急速に進んでおり, 中小企業と大企業の技術的な格差はますます拡大することが予測されます。このような状況の中で, 中小企業がより発展を続けていくためには, 新規や既存の産業分野で時代の変化に即座に対応できる技術力を養うことが重要です。</p> <p>千葉県機械金属試験場は, 研究開発, 技術相談, 人材育成, 依頼試験, 情報提供などを通じて県内中小企業の技術力向上を目的として業務を行っております。</p> <p>我が非破壊検査室のルーツは本会の創立者である白井越朗氏(現日本溶接構造専門学校教授)と吉野最治氏(現応用電子課長)に始まります。昭和60年からは立川克美が引き継ぎ, 平成12年より長瀬尚樹と共に担当しており, 4代に渡って関連企業に対する依頼試験, 技術相談, 研修事業の業務を行っています。さらに事務局として千葉県非破壊検査研究会を運営し, NDI超音波分科会にも参加しています。</p> <p>千葉県非破壊検査研究会事務局の仕事は, 会員宛の各種ご案内送付, 研究発表会の企画, NDI認定関係の講習会企画などで, 日常業務のなかでかなりのウエイトを占めます。しかし, 関連業界NDT技術者への技術支援業務と位置づけることで, 業務としての実施が可能となります。</p> <p>研究会の2大行事は初夏に行われる総会・特別講演会と年始に実施する研究発表会・新年会です。マンネリ化の兆しもありますが, 毎回多くの方のご参加をいただき感謝しております。これら催しに会員の皆様が多勢ご来場いただけることが事務局にとっての最大の喜びです。今後とも, 研究会の発展にご協力をお願いいたします。</p>	

あとがき

非破壊検査研究会の20年は、事務局にとってあっという間に過ぎ去った感がします。創立時の実質的な作業を行った白井越朗、吉野最治両氏の非破壊検査室に私は居候をしておりましたので、設立当初の事情はある程度理解しておりました。当時、私は会員でなく、機械金属試験場で初の総会が開催された昭和59年に入会しました。その後の人事異動により実質的な事務局運営に携わったのは昭和60年からで、初期の頃は前任者の事業を引継ぎ、総会を開催するのが精一杯の状態でした。

試験場内における研究会事業の位置づけは、本誌20年のあゆみにあるように、事務局が試験場内に設置されたことで、試験場業務と研究会業務を互いにリンクさせながらの運営が可能となりました。これには、歴代の場長、溶接課長のご理解が得られたたまものであり、先輩事務局員のご努力に深く感謝申し上げます。

しかし、全ての時代が順調であったわけではなく、研究会事業に疑問を投げかけられた時代もありました。そのなかで、飛んでくる矢を交わしながら何とか運営を続けた歴史が20年のあゆみの中で、講習会開催場所や回数の一覧表に刻まれているのが読みとれ、改めて当時の記憶を思い起こすこととなりました。

定期的に行われる総会、研究発表会にはいつも多くの方々参加をいただきました。行事的にはかなりのマンネリに陥った感もありますが、それでも研究会が20年間続けてこられたのは、多くの皆様方の参加があったからに他なりません。開催の都度、懇親会参加申込み人数は事務局にとって大いに気に掛かるところで、懇親会の人の輪、それぞれのにぎやかな会話風景が事務局を任されるものにとっての充実感を得ることができる瞬間です。

20年のあゆみにみる最近の特徴は、地方の非破壊研究会やNDI支部との交流が盛んになってきたことです。白井会長就任時の言葉にありましたように、これからの研究会のあり方を考えるとき、何をなすべきかという問題に突き当たります。これまでの運営経費は会員各位のご尽力は言うまでもありませんが、NDI認定関連講習会が財政基盤を補完していたことは否定できません。最近の講習会参加者数の減少、NDIの新認証制度と研究会の関わり、若年層の新規会員加入の促進、新規事業の開拓など、多くの課題があります。

私事ですが、千葉県機械金属試験場に入ったのは昭和44年で、材料試験担当を2年、溶接技術担当を14年、そして昭和60年からは非破壊検査(主に超音波)を続けてきました。つまり、非破壊検査担当と非破壊検査研究会事務はほぼ同時にスタートしたわけです。

数年前、顧問会議の席上で伺った藤盛顧問のお話で「私(藤盛氏)にとって、超音波探傷は青春であった」との言葉が深く印象に残っております。そのお話しになぞ

らえると、私が研究会事務局に携わった時期を「青春」と呼ぶには少し歳を取りすぎております。むしろ現在までの試験場勤務33年間の半分以上を研究会事務局業務に力を注げたこと、研究会によって多くの方々と交わり合えたことは大きな幸せです。私にとって研究会は、溶接部の超音波探傷と共に「人生」と称するに価する業務の一つに数えることができます。

あと数年もすれば、私も研究会を外から支援する立場に移らざるを得なくなります。それまでに何をなすべきかが私に与えられた命題でもあり、これには会員各位の総意とご助言を仰ぎつつ、次の世代への移行を図ることといたします。

今後とも千葉県非破壊検査研究会発展のために、皆様方のご支援とご協力をくださいますようお願い申し上げます。

平成14年2月吉日

千葉県非破壊検査研究会  
事務局長 立川克美

## 編集後記

千葉県非破壊検査研究会の20周年記念誌を編集するに当たり、関係各位からのご祝辞並びに会員各位のご投稿をいただき誠にありがとうございました。編集に当たっては、白井越朗20周年記念行事実行委員長はじめ、編集委員のご協力によりこのような記念誌が発行できたことに深く感謝申し上げます。

今回の記念誌は、前回の10周年記念誌に続く記念誌編集作業となり、20年の研究会事業をどのようにまとめて表現するかとの検討から始めました。記念行事では創立当初からの目的の一つである「房州旅行」を実行しました。記念誌の中に20周年祝賀行事を掲載することになり、結果として記念誌の発行は記念行事から半年ばかり遅れての発行となりました。記念誌表紙を飾るロゴマークは編集委員の高田一氏（川崎製鉄(株)技術研究所）のデザインによるもので、数案の中から顧問のご意見を参考にして決めました。

(立川克美)

# 千葉県非破壊検査研究会 20周年記念誌

---

平成14年3月1日 発行

編集 千葉県非破壊検査研究会  
編集委員 白井 越朗 日本溶接構造専門学校  
立川 克美 千葉県機械金属試験場  
高田 一 川崎製鉄(株)技術研究所  
守井 隆史 川崎製鉄(株)千葉製鉄所

発行 千葉県非破壊検査研究会事務局  
〒263-0016 千葉市稲毛区天台 6-13-1  
千葉県機械金属試験場内  
TEL 043-252-2101 FAX 043-254-6555  
印刷・製本 京葉シティーサービス(株)

(不許複製・禁転載)

---